10月19日 長野県と岡谷市が主催し、自衛隊を始めとする117機関が参加する大規模な防災訓練が岡谷湖畔 公園にて実施されました。

被災時における実践的かつ総合的な訓練など 41 種目が公園内だけでなく、諏訪湖面での消防へリによる救助訓練や大型ドローンによる物資搬送訓練等の他、様々な訓練や展示が行われました。

一般市民が参加しやすいように毎年日曜日に実施されているため、LP ガス自動車展示ブースを設置した(一社)長野県 LP ガス協会のブースにも家族連れ 110 組 200 名以上が立ち寄っていただけました。LP ガス自動車や LP ガススタンドのパンフレットだけでなく、日本 LP ガス団体協議会やガス警報器工業会から提供いただいたツールも配布し、喜んでいただきました。

長野県知事や岡谷市長も立ち寄り、特に早出一馬岡谷市長には、時間をいただいて LP ガスバイフューエル車の説明させていただき、熱心に耳を傾けていただきました。

足利市やその他自治体担当者でも、燃料の多様化と BCP 対策として LPG 車採用の検討が必要であるとの声をいただき、心強く受け止めました。

まだまだ災害に強いことの認知度が低く、また、改造費用をかけても補助金を受けない場合の電気自動車より価格優位性があることも認識されていませんでした。

今後もこのような訓練等の機会を通じて、広く周知広報活動を続けます。

令和7年度 長野県総合防災訓練/長野県

PowerPoint プレゼンテーション



大型ドローンによる物資輸送訓練



長野県 LP ガス協会のブース



早出一馬岡谷市長への説明



地元消防機関担当者との意見交換